

## 松くい虫被害の見分け方

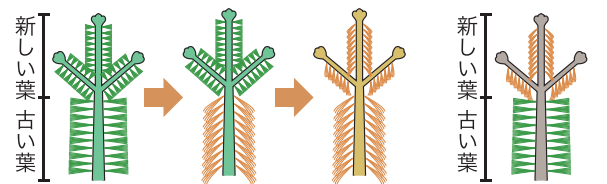
年によって多少の差はありますが、梅雨明け後の7月～9月に葉の変色が始まり、2～3週間という短期間で枯れてしまいます。松くい虫被害の見分け方を紹介します。



### 古い葉から変色はじまる

松くい虫被害による針葉の変色は、古い針葉(2～3年目の針葉)から始まり、その後新しい葉に及びます。針葉の変色が始まると、一部は垂れ下がり短期間に鮮やかな黄色や赤褐色に変色します。一方で、台風などの潮風害や乾燥による枯れは、新しい葉から変色が始まります。

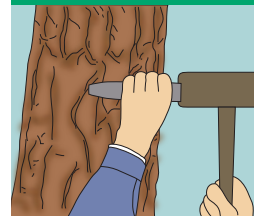
### 松くい虫被害による枯れ



### ヤニの出る量が少なくなる

葉の変色という見た目の変化の前に、樹脂(ヤニ)が少なくなったり止まったりするのも松くい虫被害の特徴です。この症状は一見健康そうなマツでも確認できます。幹にナイフやポンチで樹皮の下まで届く傷をつけ、ヤニの出方で診断する方法もあります。マツが健全であれば、1時間もしないうちにヤニが出てきます。しかし松くい虫被害木はヤニの出方が少なくなったり止まったりしています。

#### 樹脂(ヤニ)の出方で診断



異常なし		
	樹脂がたまり時間が経つと流れ出る	左よりやや少ないと思われるもの
異常あり		
	部分的に粒出する程度	樹脂気なく乾燥気味
	微粒が若干あるが、樹脂気があるもの	

出典:小田久五、森林防疫ニュースVOL.16 NO.12

## リュウキュウマツを守るために 私たちにできること



### 見つけたらすぐ通報!

松くい虫被害を防ぐためには、被害を受けたリュウキュウマツの**早期発見が大変重要**です。見つけたら沖縄県や森林組合などにすぐ通報を。

### 通報・お問い合わせ先

#### 【沖縄県 農林水産部】

森林管理課  
Tel.098-866-2295  
Fax.098-868-0700

北部農林水産振興センター  
森林整備保全課  
Tel.0980-52-2832 Fax.0980-52-2833

森林資源研究センター  
Tel.0980-52-2091 Fax.0980-53-3305

#### 【森林組合】

国頭村森林組合  
Tel.0980-41-5421 Fax.0980-41-2437

沖縄北部森林組合  
Tel.0980-52-0412 Fax.0980-53-1384

沖縄県森林組合連合会  
Tel.098-888-0676 Fax.098-888-0268



携帯電話のQRコード読み取り機能を利用して、アクセスすることができます。

### マツ林所有者へのお願い

#### 被害木の移動・利用には届出が必要

松くい虫被害木の移動や利用には「**沖縄県松くい虫の防除に関する条例**」に基づき届出が必要です。

#### 緊急の処理にご理解を

松くい虫被害拡大防止のため自主防除につとめていただくと共に、県や市町村による伐倒駆除に、ご理解、ご協力ください。

### 松くい虫被害 発見協力をお願い

松くい虫から みんなでリュウキュウマツを守ろう!



辺戸の蔡温松(国頭村)

仲原馬場のマツ並木(今帰仁村)

## リュウキュウマツについて

リュウキュウマツは琉球列島に分布する沖縄を代表する樹木であり、県木です。琉球王朝時代には各地で並木が造成されました。当時の面影は今帰仁村の仲原馬場や国頭村辺戸の蔡温松に見ることができます(表紙写真)。マツ材は美しい木目を生かした内装材やテーブルなどの家具材、食器などの工芸品の材料としても使われています。



リュウキュウマツを用いて制作したカウンターとイス(上)食器(下)



## 松くい虫とは



マツノザイセンチュウ マツノマダラカミキリ  
マツを枯らす病原体は「マツノザイセンチュウ」という1mmにも満たない線虫です。この線虫を運ぶ「マツノマダラカミキリ」という昆虫を便宜的に「松くい虫」と呼んでいます。正式には『**リュウキュウマツ材線虫病**』という伝染病です。



沖縄県